2022-11-17

No. 2

編集:平和フォーラム

2022年11月17日(木) 第210回国会(臨時会) 第4回 衆議院憲法審査会

【アーカイブ動画】

https://www.shugiintv.go.jp/jp/index.php?ex=VL&deli_id=54208

※「はじめから再生」をクリックしてください

【マスコミ報道から】

https://www3.nhk.or.jp/news/html/20221117/k10013894571000.html

https://www.jiji.com/jc/article?k=2022111700841&g=pol

https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUA17AOP0X11C22A1000000/

https://www.tokyo-np.co.jp/article/214565

【傍聴者の感想】

17日の衆院憲法審査会では、緊急事態条項を中心とした討議が行われました。

改憲派の委員たちが、(改憲派) 各党の案には差異はあるとしてもその必要性については一致している、ついては内閣法制局に論点整理を求めるなどと発言しており、改憲に向けたステップを早急にすすめようとする姿勢が見えました。

それに対し、社民・新垣委員が改憲発議 に向けた論点整理は不要、それより国会法 102条の6項に規定された憲法審査会の権 能に基づいて国葬や統一協会といった憲法 にかかわる重大な問題を検証すべきだとい う発言のほうが腑に落ちました。

また、自民・務台委員の護憲派をコロナ対策でマスクを着け続ける人と同様の(!?)世界の時流から取り残された「裸の王様」と揶揄する発言、維新・前川委員の憲法は権力者を縛るルールとしながら解釈改憲を許した9条は問題などという(理屈を転倒させた)発言が印象に残りました。これらを憲法論議の実績としてカウントされてはたまったものじゃないな、と思いました。(Y)